

TOREK 自然農法 ホットニュース

第 218 号 2016. 6. 25

三六九会 お茶摘み 2016

埼玉県入間市の三六九会農園では、5月17日に49名の参加者でお茶摘みを行いました。収量は185.6kgでした。今年は剪定がうまくいき、新芽がちょうど良い伸び具合で、古木もあまり入らず、良いお茶が摘めました。ご近所の方もお一人来られ、生茶を飲んでいただくと、おいしいと感動していました。天気にも恵まれ、大勢の方に来ていただき、ただ感謝です。(スタッフ:高畑忠江)

初めて参加された方からは「あこがれの茶畑に来られて幸せでした」「キレイでやわらかい葉でした」「葉がそろっていて大きく、摘みやすかった」などの感想がありました。三六九会茶畑には、自然農法29年と33年の木があります。皆様の愛情により、これからも元気でいてくれると思います!(編集部)



健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

各地の田植え報告

普及員 野中康次

今年も TOREK 自然農法 稲作生産者の皆さんが、昨年より今年と向上心を持ち、岡田茂吉師の自然農法の実施と普及に、それぞれ夢や希望を描きながら、まい進しています。

5月初め、千葉県は勝田台の田植えが(TOREK では一番早く)、終わったとの報告を頂きました。栃木県の五十嵐さん、宮城県は菅原さん、長野県木島平の堀さんまで田植え終了。

石川県の森さん、山下さん、福井県の富田さんは最中です。神奈川県は萩原さん、兵庫の畑さんや、地震で大変ですが熊本



本の渡辺さんのきくち村の田植えも始まるようです。

6月17日、木島平へ2名でモチ米の田一枚補植体験に行きました。堀さん含めて3名で楽しくさせていただきました。毎日大変な作業が山積みで、それをコツコツ取り組む姿と、作る側の強い心を感じてきました。また、6月20日、新潟の数藤さん訪問。今年から苗を全部無施肥で作って田植えしていました。毎年堀さんの田んぼに行って、無施肥でやる勇気もらったとのことです。

今年も秋の美味しい自然米が楽しみです。広く普及するためにも、多収穫を願ひ、多くの方たちと各現場に足を運ばせていただきたいと思ひます。

むせひ屋! 3週連続販売会

6月5日に赤羽公園で開催された「ほっと縁市」では、「むせひ屋」を目指して来るリピーターさんが多くいらっしゃいました。「前回買った米粉が美味しかった」「3月逃してしまったので、今回は必ず行こうと思って来ました」「前回、お話を伺ってから、食に気を付けるようになりました」と、再会を喜ぶ声を多く聞くことができました。

今回は5日赤羽、12日鎌ヶ谷、19日東中野と、むせひ屋の販売会が3週連続で行われるので、全てに来店された方に景品を贈るスタンプラリーを企画しました。次の来店につながるように、鎌ヶ谷頒布会で行う食べ塾の内容を貼り出したり、塩糍漬を試食として出して、東中野頒布会で糍が販売されることを伝えるなどしました。



12日鎌ヶ谷では、作物の販売とともに、「食べ塾」で、中村竜児さんより食品添加物についてのお話を聞きました。お子さん含む37名の方が参加し、真剣にお話を聞き、質問もしていました。味付けの違う2種類のお肉の食べ比べや、自然農法34年の貴重なお米も試食できました。

Face Bookを見て来られたご家族もいましたし、声かけで来場した女性は、紅茶を試飲し、大根を購入し、穏やかな顔になり、帰っていかれました。宅配も35件36名の方々にお届けすることができ感謝でした。

19日、東中野会場では、キャベツ、ダイコン、ニンジンなどの作物と共に、試食のお皿がたくさん並び、スタッフにインゲンの試食を勧められた女性が、インゲンが苦手だったのに、食べてみると、「えぐみがなくておいしい」と驚き、購入されました。他にも試食によって、「元気になった」「体が軽くなった」という声も聞かれました。

スタンプラリーの景品は、弥生さんのクッキー、中尾さんの紅茶、東京黎明アートルーム(美術館)の招待券に、「安心・安全な食」と「心を育む美」が大切であることを伝えるメッセージカードでした。ほっと縁市でスタンプシートを72枚配布し、鎌ヶ谷に2名来店、そして1名の方が19日東中野に来られ、完走しました。レジで三つ目のスタンプが押されると、拍手が起こりました。その方は、娘さんの湿疹をきっかけに食に関心を持つようになり、今回、むせひ屋に初来店されました。普段クッキーを食べない娘さんが、弥生さんのクッキーを欲しがり、試しに買って帰ったところ、すっかりとりこになってしまいました。その後、むせひ屋のFace Bookに「スタンプラリー頑張ってたよかったです」とコメントを頂き、自然農法を広く伝えたい私たち係の想いが繋がったことに感動いたしました。

安心安全な無施肥無農薬栽培の作物を求められる頒布会が、いかに大切かを学ばせていただきました。(スタッフ:中村 編集部:田村他)



ひとくちのご飯で感じた変化

東京都 佐藤俊恵



以前は食について深く考えることはありませんでした。自然農法のことを教えていただいたからは、家族の健康を考え、極力添加物の少ないものを選んでいました。今では自然米、自然農法のお野菜を定期的に送っていただいています。

先日、頭痛と嘔吐感のため食事のままならない状態になりました。そのとき、ふと思い出したのが、体調の悪いときに、自然米を食べて元気になったという方のお話です。おかゆを作ることもつらく、炊いてあった自然米のご飯を頂いてみました。すると、不思議なくらいすんなり胃に収まり、気分も落ち着いて、楽になってきました。ほんの一口で、身体の中で何かが変わったような気がしました。自然農法の作物の素晴らしさを身をもって体験いたしました。生産者の皆様、ありがとうございます。自然農法の素晴らしさを、知らない方々にお知らせさせていただきたいと思ひます。

お知らせ

★ 自然農法頒布会 7月27日(水) 鎌ヶ谷会場 11:00~ 売り切れ次第終了

無施肥無農薬栽培物の販売予定

7月3日 於:伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。 東京都八王子市長房町57 042-665-6369

- 市川生産グループ:新茶・ほうじ茶(ミコバックも有り)、ほうじ茶ティーバック
- 長柄山自然農園:卵、燻製卵、温泉卵、ひき肉、鶏ガラ、ジャガイモ
- きじま平自然農産:甘納豆、ブルーベリー、納豆、黒小豆
- 中島農園:ブルーベリー、プラム、キュウリ、梅干
- 菜園金野:玉ねぎ、ジャガイモ、人参、キュウリ、ナス、ピーマン、トマト、ミニトマト、ズッキーニ、大根
- ジョリフィユ:みかんジュースゼリー、マドレーヌ、プリン 他

お問い合わせ先:編集部 針貝 FAX:03-3369-3324 e-mail:naturefarming@torek.jp
TOREK活動のホームページもご覧ください。 http://www.torek.jp